

農地法第5条第1項の規定による許可申請書

令和 年 月 日

宇佐市農業委員会会長 殿

譲受人 氏名 (印)
(電話番号)

譲渡人 氏名 (印)
(電話番号)

下記のとおり転用のため農地（採草放牧地）の権利を設定（移転）したいので、農地法第5条第1項の規定により許可を申請します。

1 当事者の住所等	当事者の別	氏名	住所		職業								
	譲受人												
	譲渡人												
2 許可を受けようとする土地の所在等	土地の所在	地番	地目 登記簿 現況		面積 (㎡)	利用状況	10a 当たり 普通収穫 高	所有権以外の使用収益権 が設定されている場合 権利の 種類		権利者の氏名 又は名称	市街化区域・ 市街化調整区域 ・その他の区 域の別		
											その他の区域		
	計 (田 ㎡、畑 ㎡、その他 ㎡)												
3 転用計画	(1) 転用の目的		(2) 権利を設定し、又は移転しようとする事由の詳細										
	(3) 事業の操業期間 又は施設の利用期間		年 月 日、許可の日から 年間、永久										
	(4) 転用の時期 及び転用の目的 に係る事業又は 施設の概要	工事計画	第1期（着工 年 月 日から 年 月 日まで）				第2期（着工 年 月 日から 年 月 日まで）				合 計		
			名称	棟数	建築面積	所要面積	名称	棟数	建築面積	所要面積	棟数	建築面積	所要面積
		土地造成											
		建築物											
		小 計											
工作物													
小 計													
計													
4 権利を設定・移転し ようとする契約の内容	権利の種類、設定・移転の別		権利の設定・移転の時期			権利の存続期間			そ の 他				
			許可後			年間、永久							
5 資金調達について の計画	土地取得費	土地 造成費	工事費		計			0 円					
	自己資金	借入金		計			0 円						
6 転用することによ って生ずる付近 の土地・作物・家 畜等の被害の防除 施設の概要	<p>例：隣地境界との間にL型擁壁を設置するため土砂の流出等のおそれは無い。</p> <p>周辺の農地に係る営農条件等への影響はない。もし、問題が生じた場合は、責任をもって速やかに解決する。</p>												
7 その他の参考とな るべき事項													

記 載 等 注 意

- 1 法人である場合は、「氏名」欄にその名称および代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、「職業」欄にその業務の内容をそれぞれ記載してください。
- 2 譲渡人が2人以上である場合には、申請書の差出人は「譲受人何某」、及び「譲受人何某外何名」とし、申請書の1及び2の欄には「別紙記載のとおり」と記載して申請できるものとします。この場合の別紙の様式は、次の別紙1及び別紙2のとおりとします。
- 3 「利用状況」欄には、田にあっては二毛作又は一毛作の別、畑にあっては普通畑、果樹園、桑園、茶園、牧草畑又はその他の別、採草放牧地にあっては主な草名または家畜の種類を記載してください。
- 4 「10a 当たり普通収穫高」欄には、採草放牧地にあっては採草量又は家畜の頭数を記載してください。
- 5 「転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄は、工事計画が長期にわたるものである場合には、できる限り工事計画を6箇月単位で区分して記載ください。
- 6 譲渡人が後継者に経営移譲して「経営移譲年金（農業者年金）」を受給している方で、農地を農地以外にする場合は、事前に農業者年金担当までご相談下さい。（諸条件をクリアすれば経営移譲年金は支給停止になりませんが農業者年金基金に届出が必要となります。）

(別紙1) 申請書の1の欄 当事者の住所等

当事者の別	氏名	捺印	住所	職業
譲受人			TEL	
譲渡人			TEL	
			TEL	
			TEL	
			TEL	

(別紙2) 申請書の2の欄 許可を受けようとする土地の所在等

譲渡人の氏名	所在	地番	地目		面積 (m ²)	利用状況	10a 当たり普通収獲高	所有権以外の使用収益権が設定されている場合	
			登記簿	現況				権利の種類	権利者の氏名又は名称
計					0.00 m ² (田 0.00 m ² 、 畑 0.00 m ² 、 その他 0.00 m ²)				

(記載要領) 本表は、(別紙1)の譲渡人の順に名寄せして記載してください。